

事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名 防災教育推進事業	部名 教育委員会	課名 学校教育課	所属長名 森本寿文
基本事項	基本政策	04 暮らしの安全を守り、安心が実感できるまち(生活安全・安心)	財務科目	会計	01 一般会計
	政策	04 安全で明るい暮らしを守るまちづくり		款	09 消防費
	施策	03 危機管理体制の充実と危機対応力の向上		項目	01 消防費
				目	05 災害対策費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度: 平成17年度	完了予定年度: 未定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時	

事業の対象(誰に対して・何に対して)	事業の目的(どういう状態にしたいのか)
市内小・中学校に在籍する児童生徒、教職員、地域住民、その他防災訓練等に参加する者	阪神・淡路大震災の経験と訓練を継承し、県民一人ひとりが大震災を忘れず、将来の災害への備えの充実を図る。
事業の内容(目的達成のための手段・方法)	
県が行う「1.17は忘れない」地域防災訓練等事業」補助金を受け、「ひょうご安全の日」である1月17日を含む「減災月間」を中心に、自主防災組織等の地域住民と学校が連携し、防災訓練、防災研修活動を、学校単位で実施する。	
事務事業の概要 補助・単独: <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 「1.17は忘れない」地域防災訓練等事業補助金交付要綱 <input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(またはの場合) 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(該当業務:) 法令名・根拠条文:	
実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他() 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先:)	

総合計画・行動計画 施策シート

優先度

A B C

	平成20年度(参考)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	以降
展開方針 (年度別の事業内容)					
総事業費	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
平成21年度の実施内容・成果		平成21年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由			
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている <input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。 <input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
確認項目			市長指示事項等		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業 <input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項 <input type="checkbox"/> 議会確認事項					
企画政策課 意見			行動計画掲載	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	

		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
事務事業データ	事業費(予算額または見込額) (A')	千円	345	300	300	210	210
	特定財源		345	300	300	210	210
	一般財源		0	0	0	0	0
	事業費(決算額) (A)		345	300	210		
	特定財源		300	300	210		
	一般財源		45	0	0		
一般職員所要人員 (B)	人	0.02	0.02	0.04			
一般人件費[平均給与×(B)] (C)	千円	158	158	317			
総コスト[(A)+(C)] (D)	千円	503	458	527			
受益者負担額 (E)	千円						
受益者負担率[(E)/(D)] (F)	%	0.0%	0.0%	0.0%			

【1次評価】

評価実施:平成21年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	1.17防災訓練参加回数	目標値 30 実績値 30	30 30	30 32	30 30
	説明	1.17防災訓練参加校数	単価 10 達成度 100%	10 100%	7 107%	
	名称	1.17防災訓練参加者数	目標値 5,685 実績値 6,167	5,430 6,271	6,100 6,017	6,000 6,000
	説明	1.17防災訓練参加者数(児童生徒・地域住民・関係者など)	単価 0.05 達成度 109%	0.05 116%	0.03 99%	
成果指標(目標)	名称		目標値 実績値			
	説明		単価 達成度			
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	4	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	3	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	2
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	<p>兵庫県内の市町として、阪神・淡路大震災の様々な教訓を風化させることなく、次世代に引き継ぐ意味において、毎年1月17日を目処に、子どもから大人までの保護者を含めた地域住民が、地域の特性や災害弱者を想定した訓練を継続して実施していくことは、今後本市に緊急的な災害が発生したときに体験化され、身についた手法や訓練方法が生きることとなる。</p> <p>できるだけ、広く地域住民や自主防災組織などの参画をいただき、有意義な訓練、年度年度に様々な災害や状況を想定した訓練を工夫しながら実施する。</p>				

【2次評価】

評価実施:平成21年度

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	3	実施主体の妥当性	3
	直接のサービスの相手方	4	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	2
総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由	<p>市内小中学生、教職員、地域住民に対して防災意識を高め、災害への備えを図ることは非常に意義があり、各学校が独自に実施している防災訓練等の一環として、県から100%補助を受け実施している。市の防災教育の推進は、他事業においては防災対策課が所管しているが、学校単位での防災教育として学校教育課が所管し、実施している。</p> <p>市の防災教育の推進は、他事業においては防災対策課が所管しているため、防災対策課で行っている事業と十分な連携をとり、重複する事業は統合・整理し、一本化を検討する必要がある。このまま学校教育課で所管すべきかどうか、事業の所管課について検討する余地がある。</p>				

【3次評価】

総合評価	評価結果	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	判断理由					